



令和5年度
当初予算

躍動する芳賀の町 未来につなげよう 総額134億1,360万円

企画課財政係 ☎028(677)6031

令和5年度は、LRT開業の年として町の持つ魅力を最大限に引き出しながら、持続可能なまちづくりの実現に向けて各種事業を進めていきます。また、平成28年から人口の社会増が続く芳賀町において、人口減少社会を克服し、未来に躍進するまちを目指していきます。

会計別の予算額

会計名	予算総額	前年対比増減額	前年対比増減率
一般会計	86億円	△19億9,000万円	△18.8%
社会保障特別会計 合計	37億3,310万円	△320万円	△0.1%
国民健康保険	19億8,000万円	△6,000万円	△2.9%
後期高齢者医療	1億9,300万円	△400万円	△2.0%
介護保険(2勘定)	15億6,010万円	6,080万円	4.1%
その他特別会計 合計	10億8,050万円	3億3,400万円	44.7%
芳賀工業団地排水処理センター	1億6,000万円	8,500万円	113.3%
公共下水道事業	6億7,100万円	2億5,300万円	60.5%
農業集落排水事業	1億7,900万円	△400万円	△2.2%
宅地造成事業	7,050万円	増減無し	—
総合計	134億1,360万円	△16億5,920万円	△11.0%

<一般会計>

工事費が大幅に減少するLRT整備費は、1億6,333万円(△13億9,713万円)を計上。事業完了による温泉センター改修工事などの地域レジリエンス事業費(△8億8,616万円)や芳賀第2工業団地整備事業費(△5,900万円)など投資的経費が大幅に減額となる一方で、子育て支援や産業振興、物価高騰対策にかかる補助金などを増額しました。

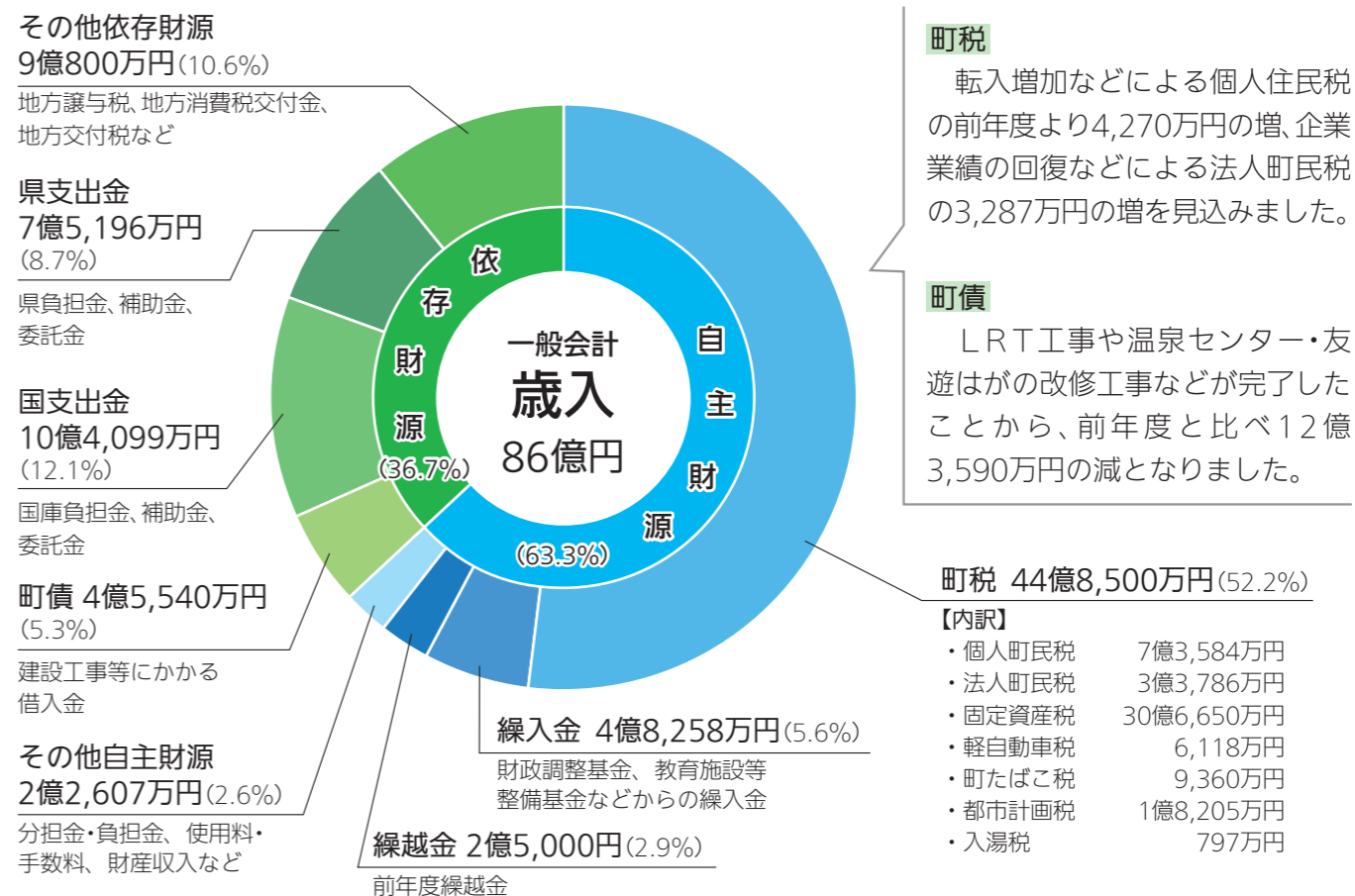
<社会保障特別会計>

加入者が緩やかに減少している国民健康保険は、19億8,000万円(△6,000万円)を計上。サービス利用が増加している介護保険は、15億6,010万円(+6,080万円)を計上しました。

<その他特別会計>

芳賀工業団地排水処理センターは、第2工業団地への進出企業からの施設分担金収入8,813万円(皆増)など1億6,000万円(+8,500万円)、水処理センター増設工事や管渠布設工事などを実施する公共下水道事業は、6億7,100万円(+2億5,300万円)を計上しました。

一般会計 歳入予算の内訳



一般会計 歳出予算の内訳

